

ESD学び合いプロジェクトの始動（令和3年度）

～第2期ESD国内実施計画内の「テーマ別の学び合いの仕組み」と実施を通じたESD活動の高度化に向けて～

目的：特定のテーマや課題に関心を有する様々な主体が地域を越えて参加し、相互の学び合いや実践活動を通して各主体の活動の向上を図り、得られた知見を活かし同様の取り組みを全国に広めていく。

中国センター 「脱炭素社会に貢献する学校断熱の SDGs探求学習プロジェクト」

(R2実施内容)

脱炭素社会のための探求学習プログラム作成、学校・地域のマルチステークホルダーとの協働と学び合いの実施、教室断熱改修

中部センター 「ローカルSDGsのためのESDの社会実装」

(R2実施内容)

専門家によるSDGs社会教育研究ワーキング、SDGs社会教育に関する勉強会（学び合い）、海岸視察・ごみ拾いによる実践セミナーを開催

北海道センター 「気候変動教育の確立・普及に 向けた情報共有・対話の促進」

(R2実施内容)

国内外の気候変動教育の動向や国内の先導的教育事例等に係る連続勉強会を開催

四国センター 「消費者教育の推進と社会変容～ジェンダー の視点&エネルギーシフトの視点～」

(R2実施内容)

四国ESDバーチャル大学（オンラインでの学びの場）にて、衣食住をテーマに、世代を超えた多様な参加者間での勉強会を開催



九州センター『SDGsを活用したカリキュラム研修』



関東センター『チャウス自然体験学校でのプログラム実践』

東北センター 「地域の素材から考える ESD/SDGs教育の可能性」

(R2実施内容)

地域のESDプログラムや地域ESD拠点による地域・学校・地方ESDセンター等との連携事例からESD活動の充実化に向けた学び合いを実施

九州センター 「中学校におけるSDGsを活用した キャリア教育」

(R2実施内容)

熊本私立城南中学校と連携し、教員等との勉強会と全校生徒向けSDGs授業、一般的な公立中学校におけるSDGsの視点を取り入れたキャリア教育カリキュラム化に向けた研修を実施

近畿センター 「脱炭素型ライフスタイルを促す ESD学習プログラムの向上」

(R2実施内容)

地域ESD拠点等がもつプログラムを連続勉強会を通じてブラッシュアップ、京都市環境保全活動センターにおいて来館者向けにプログラムを実践

関東センター 「自然体験を通じて、生活に関わる SDGsを学ぶ」

(R2実施内容)

自然体験を通じた学びを日常生活での実践に結びつけるプログラムの作成、チャウス自然体験学校でのプログラムの実践